

大阪大学 コアファシリティ機構 技術職員（常勤・任期なし）公募

概要	大阪大学コアファシリティ機構 工作支援部門 ガラス工作メインショップにおいて、主にガラス工作支援を通じた全学への研究・教育支援業務を行っていただく技術職員を公募します。
1. 職名	技術職員（常勤、任期なし）
2. 募集人数	1名
3. 所属	コアファシリティ機構 工作支援部門 ガラス工作メインショップ (旧科学機器リノベーション・工作支援センター 工作支援室 ガラス工作メインショップ)
4. 勤務場所	豊中キャンパス 文理融合型研究棟（大阪府豊中市待兼山町 1-2） ※業務の都合により豊中キャンパスだけでなく、吹田キャンパス・箕面キャンパスの現場に赴き、業務を行って頂く場合があります。
5. 職務内容	- 研究・教育用のガラス・セラミック製実験研究機器の製作・修理・改造、ガラス工作学生実習の講師、技術講習会等の研究・教育のための各種講習会の開催・講師担当、その他、関連する研究・教育支援業務。 （ガラス工作に関する具体的な内容：バーナー等を用いた各種ガラス工作作業、超音波加工機や各種ダイヤモンドソー・研削器を使ったガラス・セラミックス材料加工、各種化学処理による材料処理・コーティングなど） - 加えて、ご自身のバックグラウンドや経験・経歴等を活かした支援業務も、第2専門業務として副次的に担当頂く予定です。
6. 応募資格など	〔必須条件〕 - ガラス工作を通じた研究・教育支援に熱意を持って取り組んで頂ける方。 （採用時点でガラス工作に必ずしも精通している必要はありません） - 大学における研究・教育支援に理解と関心を持ち、支援業務に意欲的に取り組んで頂ける方。 - 機械工作・ガラス工作といった“ものづくり”に関する十分な経験を有する方。 - 継続的に勤務することで様々なガラス工作技術を着実に習得する意欲がある方 （特に採用時点でガラス工作に精通していない方）。 - 高等専門学校または大学（4年制）の理工系学科を卒業の方、またはこれに準ずる経験や業績を有する方。 - 業務の実施に支障のないレベルの日本語能力があること。 〔望ましい条件〕 - ガラス工作に関する十分な経験を有する方（有れば良いが必須ではない）。 - 大学や企業等において、研究活動に従事した経験を有するなど、研究者からのガラス工作に関する研究技術相談に的確に対応できる方 なお、次の者は試験を受けられません。 - 成年被後見人及び被保佐人 - 禁錮以上の刑に処された者、その執行を終わるまでの者、又はその刑の執行猶予の期間中の者、その他その執行を受けることがなくなるまでの者

	・ 国家公務員又は国立大学法人等の職員として懲戒解雇又はこれに相当する処分を受けたことのある者で、その処分の日から2年を経過していない者 ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 ・ 日本国内における活動に制限のない在留資格を有しない者（ただし、採用予定日から大阪大学の技術系業務に従事することが可能な在留資格を取得できる場合を除く。）
7. 採用日	2024年1月1日以降、できるだけ早い時期
8. 契約期間	期間の定めなし
9. 試用期間	6ヶ月
10. 勤務形態	週5日（月曜日～金曜日、祝日除く）、1日8時間 所定労働時間：8時30分から17時15分（休憩時間45分） ただし、超過勤務又は休日勤務の可能性あり その他、休暇等は「6. 国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」及び「7. 国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する細則」によります https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/publications/kitei_shugyou.html
11. 給与及び手当	「10. 国立大学法人大阪大学 教職員給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/publications/kitei_shugyou.html
12. 社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入
13. 応募書類	以下の応募書類を、日本語で記述し提出してください。 ① 履歴書 以下のサイトより、「事務系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/employ/links ② 志望動機や今後の意気込み これまでの職歴や経験等を踏まえA4用紙1枚程度、任意形式。 ③ これまでの“ものづくり”や研究・開発の経験についての簡単な説明 A4用紙1～2枚程度、任意形式。あれば学術論文や研究発表等の研究・開発の業績を引用しながら。 ※なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。 ※応募書類については返却いたしません。
14. 送付先及び問合せ先	<応募書類送付先> JREC-IN Portal の当該エントリより、Web 応募機能から応募してください。 https://jrecin.jst.go.jp

	Web 応募機能で応募できない場合 応募書類を PDF ファイル化し、添付の上、電子メールで送付ください。 送付先メールアドレス：saiyo_office@reno.osaka-u.ac.jp ※件名を「コアファシリティ機構 工作支援部門 技術職員応募」とすること。 ※応募書類の送付は、十分なセキュリティ対策を施したうえで行うこと。 <問合せ先> 本公募に関する問合せや、事前に当機構工作支援部門の見学を希望される方は、こちらまで連絡してください。 コアファシリティ機構 工作支援部門長 古谷 浩志 電話番号：06-6850-6050 E-Mail：saiyo_office@reno.osaka-u.ac.jp
15. 応募期限	2023年10月6日（金）【17時必着】
16. 選考方法	応募書類による書類選考（第一次選考）の上、第一次選考合格者に対し筆記試験及び面接試験（第二次選考）を実施します。 2023年10月27日（金）17時までに第一次選考の可否通知が届かない場合は、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。 コアファシリティ機構事務室 電話番号：06-6850-6051 E-Mail：saiyo_office@reno.osaka-u.ac.jp ※第二次選考日は2023年11月24日（金）10時から当機構（大阪大学豊中キャンパス）で行う予定です。
17. その他	・ ガラス工作による研究支援や、ガラス工作による教育支援（ガラス工作学生実習）に関する記事が、当機構の前身である旧科学機器リノベーション・工作支援センターのニュースレターに掲載してあります。参考にしてください。 https://www.reno.osaka-u.ac.jp/archive/CRM_NL_vol13.pdf https://www.reno.osaka-u.ac.jp/archive/CRM_NL_vol15.pdf https://www.reno.osaka-u.ac.jp/archive/CRM_NL_vol10.pdf ・ コアファシリティ機構は、本学における全学的な研究基盤や研究・教育支援体制の維持・強化を図るため、2023年4月に旧科学機器リノベーション・工作支援センターと旧低温センターとを発展的に統合することで設置されました。詳しくは HP をご覧ください。 https://www.corefc.osaka-u.ac.jp 上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。 ※敷地内原則禁煙
18. 募集者	国立大学法人大阪大学